

とらごう 議会だより



和合地区の町並（役場庁舎屋上からの風景）

（議会だよりでは、表紙写真を募集しています）
ページ

2015年
(平成27年) 第 117 号

11月1日 発行

■ 9月定例会	2
■ 議案審議の結果一覧	6
■ 意見書・決議	7
■ 一般質問に11人	7
■ 第3回駐在員・自治会長との意見交換会	13
■ 委員会研修報告	14

9月 定例会

計 183億1229万円 を認定

平成27年第3回定例会（9月議会）が8月27日から9月25日までの30日間の日程で開催されました。9月議会では、平成26年度一般会計決算認定をはじめ条例改正案等24議案が提出され、教育にかかる請願5件のほか、意見書案3件及び決議案1件が提出されました。それら議案の審議結果は6ページの結果一覧表をご覧ください。

個人町民税	29億3260万円	児童手当交付金	6億4317万円	臨時財政対策債	5億5000万円
固定資産税	24億1134万円	障がい者自立支援給付費等国庫負担金	1億2014万円など	保育園建設等事業債	2億7170万円
法人町民税	3億6157万円			小学校建設等事業債	1億4470万円
町民たばこ税	2億3905万円 など				

63.94 億円	11.72	9.66	7.11	5.85	18.63
町税	国庫支出金	借金	県支出金	地方交付税	その他

単位/億円

平成26年度東郷町一般会計 歳入歳出決算認定について

賛成

（賛成多数で認定）
 セントラル開発関連の組合設立や子ども条例施行、放課後子ども教室、中部保育園園舎建替え等、具体的な対応。さらに、大学との連携協定により、高い健康づくりの推進等、限られた財源の中、第5次総合計画の実現に向け、的確に対応し、町民ニーズを捉えたこと。
 （星野靖江議員）

東郷中央土地区画整理組合として設立され、「町の中心核を創る」セントラル開発が大きく前進したことなど、川瀬町長が掲げた6つの柱の軸が着実に進んでいる。今後も難題を不撓不屈の精神で乗り越え「住んでよかったといえるまち」実現に向け邁進せよ。
 （加藤宏明議員）

多くの事業に取り組んだうえで、できる限りの歳出削減を図られた結果、急激な税収減などについても対処できる財政調整基金の積立を実施し「財政力の強化」を推進された。町民のために、十分な成果が得られた決算であると高く評価する。
 （箕浦克巳議員）

反対

復興増税として個人町民税均等割が50円増税された。予算の使い残しが前年度よりも5600万円余も増え4億700万円余にも上り、積立金が16億3000万円弱に増えた。不況で苦しむ住民、町内事業者に寄り添った財政運営とは認められない。高額納税者への感謝状送付も認められない。
 （門原武志議員）

平成26年度東郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

賛成

（賛成多数で認定）
 医療費の増加により、厳しい財政状況であり運営に苦慮しているものと認識している。歳入において、様々な収納対策により不能欠損額を減少するなど、高い収納率の維持を評価する。予防事業による医療費の抑制維持と、適切な医療費の給付を求め、賛成する。
 （水川 淳議員）

反対

平成24年度並みの繰り入れがあれば減税は可能だった。消費税増税で、自営業者の事業、退職者・失業者などの暮らしが厳しさを増す中でも、高い国保税を少しでも減税しようという姿勢が見られず残念。
 （門原武志議員）

平成26年度

一般会計 111億4121万円

特別会計 71億7108万円

こども医療費 2億8899万円
介護保険特別会計繰出金 2億8129万円など

修繕工事費 2億2192万円
指定管理料 / 公共施設管理料1億5090万円など

公共施設管理維持委託料 5134万円
電算システム修正委託料 5068万円など

尾三衛生組合負担金 2億2875万円
指定管理料 / 公共施設管理料1億3123万円など

歳出	44.97億円	15.97	15.23	9.45	8.85	7.60	9.34
	民生費	総務費	教育費	衛生費	土木費	借金返済	その他

賛成

今決算は、第5期介護保険事業計画の最終年度決算で、これに相応しく準備基金全額繰り入れし、保険料の軽減に努め、認知症ケアの立ち上げ等、地域支援に取り組み、小規模特養老人ホーム整備により、介護サービスに貢献した決算で

平成26年度東郷町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

(賛成多数で認定)

反対

平成26年度から愛知県の後期高齢者医療保険料が改定され、均等割額が251円の値上げで4万5761円に、所得割率が0.45ポイントの引き上げで9%になった。後期高齢者医療制度は、高齢者の医療費の増大が保険料の値上げにつながる。この制度の廃止を願う立場から反対。

(門原武志 議員)

平成26年度東郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

(賛成多数で認定)

賛成

白土地区の下水道工事がされ着実に整備が進められた。今後も旭ヶ丘団地の公共下水道への切り替えなど早期に事業を進めていただきたい。また「セントラル開発」においても、公共下水道の整備は不可欠であり、一層のご努力を期待する。

(箕浦克巳 議員)

平成26年度東郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

(賛成多数で認定)

反対

高すぎる介護保険料と利用料の問題に加え、平成26年度から紙おむつ代の給付事業が、消費税増税もあるのに、給付の上限が500円のまま実質的な負担増になった。全額補助だったのが平成25年から1割負担が必要になったことに続く負担増。

(門原武志 議員)

高く評価し、認定すべきと考ええる。(加藤達雄 議員)

賛成

決算特別委員会では反対したが、汚水処理料金に消費税が転嫁されていると勘違いしていたことによるもの。実際には消費税は転嫁されていない。しっかりと審査に臨んでいればあり得ない間違い。反省の意を示した上で、賛成させていただきます。

(門原武志 議員)

平成26年度東郷町旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について

(全員賛成で認定)

反対

白土地区で受益者負担金の新たな負担区設定がされた。そもそも下水道受益者負担金は、市街化区域だけで下水道事業などを目的として賦課される都市計画税との二重取り。消費税増税による下水道使用料の値上げ、平成27年度からの下水道料金の値上げの準備もされた。

(門原武志 議員)



町立西部保育園 民営化の決定

民営化にあたり重要なのは、保育園の利用者である保護者の方々の理解を得ること。保護者の方々を対象にアンケートを行った結果、民営化に期待する声が多くあり、また、不安を回答された方にはしっかりと説明し、理解を得られているとのことと賛同できる。

〔石橋直季 議員〕

町立保育園の民営化は、本町の保育の充実発展のためにも大きな意義がある。しかしながら5億円を越す税金を使って建てた町立西部保育園をタダで貸し出すことに対し、町民の皆様のご理解を得る必要がある。

〔井俣憲治 議員〕

民営化推進の立場を採る者として、整備計画に示された民営化実現はうれしい。長期的視野に立てば、民間の柔軟かつ効率的な運営でよかったと実感できるものと考ええる。委員会の議論で、住民が求める保育所への声は、今後も運営事業者が届くと確信を得、賛成。

〔水川 淳 議員〕

賛成

東郷町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について

保育所には、町民から多様なニーズが寄せられる。これに对应え、運営法人は、保育時間の拡大、給食の自園調理、園庭の緑化整備等、民間のノウハウが示され、今まで以上の保育サービスが、期待できることから、当議案に賛同する。

〔加藤達雄 議員〕

公の施設の指定管理者の指定期間の変更について(東郷町西部保育園)

賛成

町と指定管理者双方の理解と合意の下、民営化への発展的移行は大いに賛成。西部保育園の運営に対しての保護者からの評価は高く、この運営理念の徹底・定着と安定的雇用の観点からも指定管理期間の民営化移行による期間短縮を評価する。

〔水川 淳 議員〕

反対

民営化に期待が語られるが、なぜそつたるのか、公が何か劣っているのかなど議論が深められないまま進められてきたのは残念。財政的なメリットも語られたが、子どもの命を預かる保育と財政を並べて論じるのは乱暴な感じがする。

〔門原武志 議員〕

平成27年度東郷町一般会計補正予算(第2号)

反対

債務負担行為補正で東郷町立西部保育園指定管理業務の期間が平成29年度までから平成27年度までとされる。西部保育園の民営化に反対する。公ならではのメリットは議会の関与や、優れた保育士の育成につながる安定した雇用が挙げられる。

〔門原武志 議員〕

人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて

賛成

平松茂さんは退職後、地元自治区の副会長、会長を歴任されるなど活躍され、地域での人望も厚い。人権擁護委員に必要な社会の実情に通じておられます。広く東郷町に貢献していただける方であり、適任である。

〔箕浦克巳 議員〕

教育委員会の委員の任命について

賛成

奥谷美香さんは平成23年4月、27年3月まで東郷小学校、東郷中学校において母親代表を務められるなどPTA活動に積極的な方である。教育に関しても、広い視野をお持ちであり忌憚のないご意見がいただけると大いに期待する。

〔加藤宏明 議員〕

東郷町個人番号の利用に関する条例の制定について

反対

マイナンバー制度の個人番号を町が保有する個人情報に紐づけし利用するための条例案。個人番号が漏れれば、町が保有する個人情報の漏えいにつながる危険がある。住民の安全と生命を守る自治体に、国がマイナンバー制度に強制することに賛成できない。

(個人情報保護条例の一部改正について、情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正についても、同様の理由から反対しました。)

〔門原武志 議員〕

東郷町税条例の一部改正について

反対

住民税の減免申請などでマイナンバーの利用が必要になる。役場の実務上、個人の税情報を取り出しやすくなるという利点があるが、住民は他人に知られてはならないマイナンバーを記したメモなどを持ち歩かなければならないという不便を強いられることになる。

〔門原武志 議員〕

東郷町使用料及び手数料条例の一部改正について

反対

マイナンバー通知カードの再交付手数料を50円、個人番号カードの再交付手数料を80円と決める。この手数料は町が地方公共団体情報システム機構にまるまる渡す。国の都合で始められ、危険が大きい業務を自治体が代行させられることは道理がない。

〔門原武志 議員〕

愛日地方教育事務協議会規約の変更について

反対

教科書採択事務を行う協議会の設置が法で義務付けられた。本来、教科書の選定は教育現場に近い教職員の見にもとづき行われるべきだが、現場から遠い広域行政による協議会で従前から行ってきたのを、より明確に法的に位置づけるもので認められない。

〔門原武志 議員〕

学校施設環境の改善を求める請願書

【請願事項】

東郷町立小中学校の大規模改造事業の着実な推進及び全教室へ空調設備を整備して下さい。

【請願趣旨】

現在の学校施設の多くは昭和40年代から50年代にかけて建設されており、厳しい財政状況の中、安全安心を最優先事項として学校の耐震化を進めてこられました。

一方で、校舎等の施設、設備の整備水準は高くなく老朽化も進んでいます。また、最近では生活様式の多様化により家庭、公共施設等でもトイレの洋式化が進み学校のトイレにもその対応が急務であるなど今の子どもたちにとって使いやすい環境とは言えません。今後は子どもたちの良好で健康的な学習環境を確保するため、照明のLED化や大型テレビ設置等普通教室の再整備やトイレの改修が必要です。

また、最近の地球温暖化の影響で高温基調が定着化しており、授業中の集中力の低下や健康への悪影響も懸念されます。そのため暑さ対策を行い、子どもたちが快適、健康的に学べる環境を確保するため早急に全教室へエアコンを設置する必要があります。

教育環境の向上は町として最重要の課題であり、子どもたちにより良い学習環境を提供することは町の大きな使命であると考え申し上げます。

東郷町立小・中学校の全教室に エアコン設置を求める請願書

【請願事項】

東郷町立小・中学校の全教室にエアコン設置を早期に実施して下さい。

【請願趣旨】

近年の夏は、連日35℃以上の猛暑日が続いており、テレビでは連日のように熱中症患者の報道が伝えられています。このような環境は、勉強に集中できない、食欲減退、体調不良、熱中症など子どもたちの学習環境を大変厳しいものにしていきます。

文部科学省は、「学校環境衛生基準」で「教室の温度は、人間の生理的な負担を考えると夏は30℃以下、冬は10℃以上であることが望ましい」と定め、教室の空調設備に対して補助金を出しています。また、文部科学省の発表では、平成26年4月1日現在、全国の小中学校の普通教室の空調設備設置状況は32.8%です。直近では名古屋市、春日井市などで実施が決まり、設置の動きが加速しています。

未来を担う子どもたちが学び、心身ともに健全に成長できるように学校施設の改善を願い、申し上げます。

東郷町立小・中学校の全教室に エアコン設置を求める請願書

賛成

文教民生委員会において採択された請願であり、私は文教民生委員会副委員長という立場として、本請願が採択されることを職務としてもお願います。
(井俣憲治 議員)

子どもたちの健やかな人間育成と勉学に相応しい学校環境である為に、速やかな整備改善を進める必然性。と同時にそれが未来に渡って持続性のある社会に繋がる、自然環境に配慮したものである必然性。この2点をふまえ、請願者の想いに共感し賛成とする。
(國府田さとみ 議員)

愛知県の小中学校の普通教室へのエアコン設置率は12.9%（文科省調査）で、全国平均の32.8%よりかなり低い水準で、エアコン設置が普通という感覚は持ちにくいですが、適切な学習環境整備のためエアコン設置を求める。請願に賛同し署名された536人の願いを汲み採択を。
(門原武志 議員)

反対

本町の財政力面を考えると

と、余裕はなく、県下でも下位の自治体である。全教室にエアコン設置は時期尚早であり、改修工事時期や低学年教室など予算の範囲内で行わざるを得ない。開発による財政改善に期待し、暑さに負けない、逞しい東郷の子に育ってほしい。
(加藤宏明 議員)

エアコンという文言から、請願第5号にも同一内容が含まれているとの見解があるが、別の案件。改善の求められる学習環境設備が数多ある小中学校において、エアコン単独での推進となると賛同は難しい。
(石橋直季 議員)

学校施設環境の改善を求める請願書

賛成

学校が子どもたちの「居場所」であるために、トイレの洋式化など、生活設備は時代に即したものである必要がある。各設備環境改善を伴った大規模改造事業の着実な推進、また、コスト等の問題をクリアできるならば、単独での各設備環境改善も進めるべき。
(石橋直季 議員)

トイレ改修など様々な改善要求が盛り込まれる中で、と

りわけ子どもたちの学習環境と健康と命に関わる「空調設備を整備」することが請願事項に明記され、エアコン整備は当然。請願第2号に反対した議員も賛同するようお願いします。
(門原武志 議員)

「なにはさておき、まずはエアコンを」には違和感がある。急激な整備により、同時に老朽化を来す本町の学校施設を充分に考慮しながら、着実な大規模改造事業の推進が求められる。本町の特性を鑑み、将来を見据え総合的な整備を掲げる本請願に賛成。
(水川 淳 議員)

東郷の子が、大人になっても本町で住んでいただき、しっかりと働き、還元していただく循環を作るためにも、トイレの洋式化、エアコン設備など今後の改造事業において、本町の出来得る範囲で最大限の努力をして、着実な学校施設環境の推進を願い賛成する。
(加藤宏明 議員)

文教民生委員会副委員長という立場からも採択をお願いする。小中学校施設の現状は、最近の教育現場の常識とは掛離れている。テレビ一つとっても、町内の小学校にあるものは地デジに対応していない。子どもたちの教育環境の改善は急務だ。
(井俣憲治 議員)

議案審議の結果一覧

9月定例会

議案名

※議長 近藤鑛治は採決に加わらない ○…賛成 ×…反対 欠…欠席
 ※太字は討論があった議案名 退…退席

審議結果

石橋直季 國府田さとし 新家光江 西尾隆男 加藤達雄 いしいゆみ 加藤宏明 若松孝行 水川淳 井俣憲治 加藤啓二 近藤鑛治 若園ひでこ 門原武志 箕浦克巳 星野靖江

議案名	審議結果	石橋直季	國府田さとし	新家光江	西尾隆男	加藤達雄	いしいゆみ	加藤宏明	若松孝行	水川淳	井俣憲治	加藤啓二	近藤鑛治	若園ひでこ	門原武志	箕浦克巳	星野靖江
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
教育委員会の委員の任命について	同意	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
東郷町個人番号の利用に関する条例の制定について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
東郷町個人情報保護条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
東郷町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
東郷町税条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
東郷町都市計画税条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
東郷町使用料及び手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
東郷町保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
東郷町障害者扶助料支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
愛日地方教育事務協議会規約の変更について	可決	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
公の施設の指定管理者の指定期間の変更について(東郷町西部保育園)	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成27年度東郷町一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成27年度東郷町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
平成27年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
平成27年度東郷町介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
平成27年度東郷町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
平成26年度東郷町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成26年度東郷町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成26年度東郷町国民健康保険東郷診療所特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
平成26年度東郷町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成26年度東郷町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成26年度東郷町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	×	○	○
平成26年度東郷町旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書	採択	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
東郷町立小・中学校の全教室にエアコン設置を求める請願書	採択	×	○	○	欠	×	○	×	○	退	○	×	—	○	○	×	×
国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願書	採択	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める請願書	採択	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
学校施設環境の改善を求める請願書	採択	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
国の私学助成の増額と拡充に関する意見書	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○
終戦70年にあたり核兵器のない平和な世界を求める決議	可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○

全会一致で3意見書案、決議案を可決

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

平成28年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率二分の一への復元に向けて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。(抜粋)

提出先 内閣総理大臣 文部科学大臣 財務大臣
総務大臣

国の私学助成の増額と拡充に関する意見書

国の責務と私学の重要性にかんがみ、父母負担の公私格差を是正するための就学支援金を、一層拡充するとともに、併せて、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持し、私立高校以下の国庫補助金と、それに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充を図られるよう強く要望する。(抜粋)

提出先 内閣総理大臣 文部科学大臣 財務大臣
総務大臣

終戦70年にあたり核兵器のない平和な世界を求める決議

戦後70年の節目の今年、被爆者の平均年齢は80歳を超えた。東郷町は、唯一の被爆国である日本の自治体として被爆の実態を次世代に伝える取り組みを強め、あらためて世界の恒久平和を願い、核兵器のない平和な世界を求める。(抜粋)

愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

父母負担軽減に大きな役割を果たしている授業料助成を拡充するとともに、経常費助成についても国から財源措置のある「国基準単価」を土台に、学費と教育条件の「公私格差」を着実に是正できる施策を実施することを要望する。(抜粋)

提出先 愛知県知事

一般質問

町政を問う

ここが聞きたい!

11議員が質問

※「一般質問」とは、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策議論です。(通告順)

石橋 直季 東郷町に「ららぽーと」はできるのか……P.8

- 1 セントラル開発について
- 2 男女共同参画について

加藤 達雄 諸輪東部地区の土地利用について ……P.8

- 1 諸輪東部地区の土地利用について
- 2 新設保育園について
- 3 待機児童と育児休業期間中における保育について

加藤 宏明 マイナンバー制度やオープンデータを活用しICTによる官民利活用を推進させよう!! …… P.9

- 1 マイナンバー制度について
- 2 オープンデータについて
- 3 情報処理やセキュリティ対応など、課の新設について

水川 淳 平成30年 まちにインターハイがやってくる! まちの個性「ボート競技」充実のチャンス! ……P.9

- 1 業務のICT推進について
- 2 本町におけるボート競技のあり方について

新家 光江 町の交通安全の取り組みを問う ……P.10

- 1 交通安全の取り組みについて

箕浦 克巳 安全安心のまちづくりの基本は防犯! 防犯カメラの設置を ……P.10

- 1 防犯活動全般について
- 2 本町が目指す健康づくりについて

星野 靖江 子どもたちが健やかに育つ環境づくりを ……P.11

- 1 少子高齢社会とまちづくりについて
- 2 安全安心なまちづくり対策について

いしい ゆみ 町長に聞いてみました。安保健法案、職員の心の健康 ……P.11

- 1 安全保障法案について
- 2 水と緑とボートの愛知池について
- 3 職員の心の健康について
- 4 セントラル開発のその後について

門原 武志 東郷中央土地区画整理予定地で確認された貴重種を保全するための対応は ……P.12

- 1 東郷中央土地区画整理事業における自然環境保全調査について
- 2 平和行政の推進について
- 3 高齢者タクシー料金助成事業について
- 4 選挙公報を町公式サイトで公開しつづけてはどうか

國府田さとみ 小中学校の熱中症対策・給食の牛乳の在り方 ……P.12

- 1 小中学校における熱中症対策について
- 2 子どもたちの命と豊かな心をはぐくむべく学校給食の在り方について

井俣 憲治 子育て支援は大切な施策! 同様に 高齢者福祉も大切にすべき!! ……P.13

- 1 6月議会一般質問のその後について
- 2 子ども医療費助成事業と高齢者福祉のバランスについて
- 3 予算措置の在り方と中期展望について

東郷町に「ららぽーと」はできるのか

石橋 直季 議員



【問】名古屋市港区にららぽーとが東海三県初進出となる新聞報道があり、本町にも本当に誘致されるのか不安の声があがっている。本町に「ららぽーと」はやってくるのか。

【町長】出店計画に変更はない。三井不動産㈱の本社に出向き、町内で不安の声があることを伝え、確認している。

【問】港区の計画は当初から把握していたのか。

【経済建設部長】東郷中央土地区画整理事業区域内の商業事業予定者として選定される以前から把握していたが出店の時期は未定と三井不動産㈱より聞いていた。

【問】土地区画整理事業の進捗状況は。

【経済建設部長】昨年11月に組合が設立され、今年度から本格的に事業が始まり、仮換地指定に向けて業務等が順調に進められている。

【問】商業施設の整備スケジュールは。



東郷中央土地区画整理事業

【経済建設部長】仮換地後、三井不動産㈱への土地の引渡しが行われた後概ね2年後に開業予定と聞いている。

【問】現在の進捗情報を気軽に手に入れる方法は。

【経済建設部長】セントラル開発は町のホームページ、土地区画整理事業は組合のホームページで随時情報を更新している。広報でも特集記事等を掲載している。

※その他、「男女共同参画について」も質問しました。

諸輪東部地区の土地利用について

加藤 達雄 議員



【問】位置づけ、重要性について。

【経済建設部長】東名三好IC周辺の利便性を活かした工業系新市街地として、将来を見据えた重要な施策に位置付けている。

【問】諸輪東部開発委員会役割は。

【経済建設部長】地権者への情報提供や相談の対応、開発事業者との調整などご協力を頂いている。

【問】企業誘致の状況と今後について。

【経済建設部長】現在4社が操業しており、3社が操業に向け準備中。今後については、支援制度を設けておりしっかりと啓発する。

【問】農業の企業参入の今後について。

【経済建設部長】事業の拡大や新たな参入には、地域と連携し、できる限りの支援をしたい。

上城・諸輪両園を統廃合した新設保育園について

【問】規模等について。

【福祉部長】諸輪保育園の西に既存園と同等の面積で子育て支援センターと一時保育も併設予定。平成29年4月の開園を目指す。上城の跡地は売却し、その後の建替え費用に充当。

【問】民営化について。

【福祉部長】民営化は、財政的利点の他、様々な保育ニーズや民間の持つ柔軟性が期待できるので新保育園は、民営とする。

【問】待機児童について。

【福祉部長】待機児童は、3歳未満児で既設園、小規模保育、民間の参入により対応する。

【問】育休退園について。

【福祉部長】現在1年以内の職場復帰については、退園の必要はない。今後さらに優遇措置を検討。



「トマロッソ東郷ファーム」水耕栽培、鈴なりのトマト



マイナンバー制度やオープンデータを活用し ICTによる官民利活用を推進させよう！！

加藤 宏明 議員

【問】マイナンバー制度、本町の実施体制は。

【生活部長】通知カードを送付、1月から来庁にて、個人番号カードを交付。

【問】個人番号カード来庁時での必要書類は。

【生活部長】通知カード、交付通知はがき、運転免許証等の本人確認書類の3点。顔写真付公的証明書をお持ちでない方は、保険証、預金通帳、など2点確認を実施する予定。

【問】個人情報漏えい対策本人成りすまし対策などセキュリティ対策は。

【企画部長】「特定個人情報」の適正な取り扱いに関するガイドライン」を順守。

オープンデータ

【問】公共データは町民共有の財産である。その情報を二次利用が可能な形で情報公開し民間にも活用できるものがオープンデータである。

大規模開発が進行する今、道路配置、インフラ

等各種データが本町に集結する。また、ららぽーと開業に伴う交通システムも検討される予定である。データをオープンデータ化させるデータのルール化は。

【企画部長】一緒に就いたばかりで、基本的なルール化もできておりません。あいち電子自治体推進協議会の研究テーマのひとつであり、県域で統一した場合、本町の保有するデータのオープン化を判断していく。

【問】急速な情報通信技術により行政業務連携や人材育成は。

【企画部長】高度かつ専門的な研修受講を予定。

【企画部長】高度かつ専門的な研修受講を予定。



身分証明書としても使える「個人番号カード」

一般質問

平成30年 まちにインターハイがやってくる！ まちの個性『ボート競技』充実のチャンス！

水川 淳 議員



【問】小中学生にボート競技に触れる機会を。

【教育部長】例えば「総合的な学習」の時間など、町内の児童生徒全員が本町ならではのスポーツに親しむ環境づくりを学校と連携して進めていきたい。

【問】本町のボートの拠点である東郷ボートハウスの場所をわかりやすく。

【教育部長】総合グラウンド側からはよりわかりやすい看板設置を検討し、グラウンドからの進入路に階段整備などを考えている。水資源からの進入路も看板設置など先方と協議を進めていきたい。

ICT推進の状況

【問】現状は。

【企画部長】住民情報のシームレス運用、クラウドによる安全管理、オープンパッケージによるコストダウンなどを実現。内部でも紙データのデジタル化やグループウェアの導入など。今後も高度

情報化への対応に努める。

【問】役場からの電話は代表番号が表示される。時代に則し、各課ごとに発信元がわかるようなシステムを。

【総務部長】サービス向上のためには採算に見合うメリットを検討し、導入判断をしたい。

【問】ペーパーレス化の取り組みは。

【企画部長】各課にタブレット端末を導入した。今後はペーパーレス会議の実施などにつなげていきたい。また、関係団体などへの文書通知などをメール送信に切り替えることに理解が進めば一層の推進につながる。



ボート拠点に、わかりやすく行きやすい環境整備を！



町の交通安全の取り組みを問う

新家 光江 議員

【問】6月1日に施行された改正道路交通法とは。

【総務部長】一定の危険な違反行為を繰り返した悪質な自転車運転者に対して、自転車運転者の講習制度が新設された。

【問】本町の前年の交通事故の発生状況は。

【総務部長】前年、死亡事故こそ発生していないが、交通弱者と呼ばれる子供や高齢者の事故が目立つ。

【問】本町の平成26年の自転車の交通事故の負傷者数は。

【総務部長】40人で、前年の約1.5倍増である。

【問】年齢階層別の負傷者数は。

【総務部長】平成26年15歳以下が13人、16歳から64歳が259人、65歳以上が37人。

【問】未就学児童及びその保護者に対する啓発は。

【総務部長】園児には交通安全教室、各種キャンペーンなどに参加してもらっている。保護者のみ

の交通安全教室は、今のところは実施していない。

【問】生徒・児童への啓発は。

【総務部長】小中学生には交通安全教室の実施、愛知警察署による自転車の実地訓練などがある。高校生に対しては、今回の改正道路交通法の周知を警察と調整し、出来る範囲でやっていきたい。

【問】高齢者への啓発は。

【総務部長】交通安全教室、歩行シミュレーション、交通安全DVDの上映等実施している。

【問】高齢者への反射材を敬老の日に配布しては。

【総務部長】予算の関係上、意見として聞いておく。



春木台三丁目交差点での通学の様子

安全安心のまちづくりの基本は防犯！

防犯カメラの設置を

箕浦 克巳 議員



【問】犯人逮捕に防犯カメラが効果を発揮している。公共施設等に設置する考えは。

【総務部長】街頭犯罪に対する抑止効果が高く、大変有用な防犯設備であると考えており、今後検討していきたい。

【問】西部地区の民間交番の進捗状況は。

【総務部長】今まで検討していた土地は、困難であることが判明。再度、検討している。

【問】27年度予算化された防犯灯LED事業の状況はどうなっているか。

【総務部長】今年度中には、町内の防犯灯228基すべてLED電灯の防犯灯に変える予定。

体と心の健康づくり

【問】データヘルス計画策定の経緯、計画の概要について伺う。

【健康部長】健康保険組合や市町村国保など、全ての保険者がデータヘルス計画を策定し、計画に

基づいた保健事業を実施、評価するなど、健康づくりの取組みを進める。

【問】携帯電話やパソコンを使って、気軽に心の健康状態を確認できる「こころの体温計」のサービス提供をホームページ等に導入する考えは。

【健康部長】こころの健康の啓発事業は様々な機会をとらえて実施していく必要がある。「こころの体温計」の導入・実施に向けて提案していく。

【問】全保育園で継続して取り組んでいるコーディネーショントレーニングの成果は。

【福祉部長】「走る・跳ぶ・投げる」いずれも、体験した方が運動能力は高い結果であった。



保育園での運動遊び



子どもたちが心身ともに健やかに育つ環境づくりは

星野 靖江 議員

【問】児童虐待ゼロ対策は。

【福祉部長】子どものSOSを見逃さず、関係機関と連携し、取組みたい。

【問】子ども貧困対策は。

【福祉部長】本町も県推進計画を基本に、教育・生活・保護者に対する就労・経済的支援など、総合的に推進する。

歩きたいまちからヘルスケア対策を

【問】歩くことは健康づくりと考える「歩行空間」の整備計画は。

【経済建設部長】春木川ウォーキングロードの安全対策として転倒防止柵を設置。また、区画整理区域内の進捗に合わせ、計画を推進したい。

【問】歩行空間と公共交通を合わせた交通施策は。

【生活部長】今後は公共交通網の利便性と歩くことが健康面からの視点を大切に施策に生かしたい。

【問】東郷診療所の地域医療方針は、訪問看護事業を大切に在宅医療希望

や通院困難な方の相談等、訪問診療を実施しているが、今後の取組みは。

【健康部長】地域に密着したきめ細やかな医療サービスを展開し、在宅で療養される患者やその家族の日常支援、闘病生活の支えとなれるよう、今後も医療提供をしたい。

安全安心なまちづくりを

【問】愛知警察署が関係者の尽力で実現した新庁舎建替え計画の近況は。

【総務部長】来年度から取り壊しされる。新庁舎は平成29年度末、供用開始の予定と聞いている。



児童相談所を全国共通ダイヤルに!



一般質問

町長に聞いてみました

安保法制案、職員の心の健康

いしい ゆみ 議員



【問】国が戦後七十年という大きな分岐点にある。安保法制について町の代表者、町長は、どう感じているか。

【町長】防衛、外交に関する事は、国の専権的事項と考えている。町長が公の場において、特定の意見を述べることは、差控えたい。

愛知池の未来は

【問】水と緑とボートの町の自慢である。愛知池へは、ジョギングやウォーキングなど健康や心の癒しを求められる方が多い。東郷町の愛知池への位置づけは。

【経済建設部長】東郷町のマスタープランに水と緑の拠点として愛知池、運動公園をレクリエーション機能の維持増進と共に周辺の豊かな自然環境の保全を目指す。百年森公園に約四千本の植樹を行うなど、引き続き緑の保全と創出に努める。

【問】将来、愛知池周辺

の道路や地域の環境保全など管理が必要と考えるが、近隣市町と連携を図って条例などを作り未来の為に環境の保全をしては。

【経済建設部長】近隣市町とは既に広域連携をしている。愛知池周辺についても必要に応じて進めたい。

セントラルについて

【問】六月の一般質問でセントラル開発の予算が分かりづらいと質問。その後どう工夫したのか。

【経済建設部長】町のホームページに予算の概要を抜粋して掲載した。



愛知池 秋



東郷中央土地区画整理予定地で確認された貴重種を保全するための対応は

門原 武志 議員

【問】東郷中央土地区画整理事業予定地の自然環境調査の結果は。

【経済建設部長】植物469種、鳥類41種、昆虫類610種などを確認。うち環境省の「レッドリスト」等に掲載された種はヒメコ又カグサ（植物）、コオイムシ（昆虫）など計14種を確認。また地区南西の雑木林を中心にヒメボタルを確認。

【問】調査報告書を住民が閲覧できるようにしては。

【経済建設部長】役場3階の資料コーナーで閲覧できるようにした。

【問】貴重種の出現場所の保全や、それが無理な場合の移植など、種を保全するための対応は。

【経済建設部長】土地の改変が必要なのでそのままの保全は難しいが、土地区画整理組合が専門家の意見を聞き適切な措置を検討する。

平和行政の推進

【問】平和首長会議会長

の広島市長が平和宣言で呼びかけたことにごうごう応えるか。

【福祉部長】会員へのメッセージではない。しかし被爆の実相を伝える展示などを検討している。

【問】非核都市の宣言を。

【町長】住民の手応えが今一步熟していないのでは。町民、議会、行政が納得できる形を検討したい。

選挙後の選挙公報の公開

【問】選挙後も選挙公報をネットで公開し続けては。

【総務部長】国の見解が出てから判断したい。

※その他

高齢者タクシー料金助成の対象拡大も質問。



東郷中央土地区画整理予定地

小中学校の熱中症対策・給食の牛乳の在り方

國府田さとみ 議員



【問】学校における現行の熱中症対策と今後迅速に実行すべく具体策は。

【教育部長】対応マニュアルを活用しその周知と運用の徹底を図る。エアコン設置教室の有効活用。ミストシャワー設置、緑のカーテン、扇風機等。今後は対策機器の配備や工事における対策も財政状況と調整しつつ検討する必要がある。

【問】子ども達の命と豊かな心を育むべく給食の在り方を考えた時に、毎日提供される牛乳への考え方を問う。

牛乳のメリットは何か。
【教育部長】重要かつ効果的なカルシウム摂取源。

【問】カルシウム摂取及びその吸収率に関して疑問視する研究報告が多々あり、他に製造過程での殺菌方法、女性ホルモン高含有によるガン誘発のリスクや遺伝子組み換え食材としての問題点も多い。保護者の安心と子ども達の心身の安全を担保す

る意味でも提供頻度の見直しや飲まない選択肢を認める対応が必要では。

【教育部長】現在その様な対応は困難な状況だ。

【問】安心・安全な給食の実現において現行の賄材料費の現状は。

【教育部長】現行の食材費で望ましい給食を賄う事に苦慮している。今後適正な給食費用並びに公費負担の在り方を研究したい。

【問】現行のセンター方式が求める給食の在り方に適しているか。

【教育部長】センター、自校共にメリット・デメリットがある。



毎食牛乳と共に供される学校給食



子育て支援は大切な施策！ 同様に 高齢者福祉も大切にすべき！！

井俣 憲治 議員

【問】東郷町は、子ども医療費を18歳まで無料化している。目的は何か。

【健康部長】高齢者福祉の維持のため若い世代を増やすために子育て環境を整備することが目的。

【問】近隣市と比較し、人口増加の動向は。近隣市と比較してどうか。

【健康部長】日進市、長久手市は日本でも有数の住みたい街だが、東郷町はそうではない。政策的に子育て支援をして人口を増やしたい。

【問】子ども医療費無料化事業もPDCA、事業の再点検をすべきでは。

【健康部長】留意はしているが、成果は急に出ると言うものではない。

【問】高齢者医療に掛ける予算は国県からの補助金を除くと約700万円、それに対し子ども医療費無料化に掛ける予算額は国県からの補助金を除いても2億1000万円。差が大きすぎるのでは。

【健康部長】児童と高齢

者福祉施策は共に重要な施策であると考ええる。特に子ども医療費助成制度には多額の一般財源を投入しているが、人口問題は喫緊の課題。

町の重要政策である。世代間の人口バランスを図るためにも子ども医療費を充実させる。

※その他、国民健康保険税資産割・都市計画税への考え方について、および予算措置の在り方と財政の中期展望について質問しました。



地域の敬老会

第3回

駐在員、区長・自治会長との 意見交換会を行いました。

“開かれた議会のために、日ごろから地域で行政と関わっておられる駐在員、区長・自治会長との意見交換は大切”との主旨で7月31日(金)15時30分より意見交換会を開催し、忌憚のないご意見をいただきました。

主なご意見としては…

- ・議会の傍聴者が少ないが、もっと増える工夫はできないか。
- ・道路幅が狭く、家屋の倒壊や火災が心配。
- ・ららぽーとに絡んだ交通や道路状況、治安も心配。
- ・町内に総合病院がないので、巡回バスで町外の病院へ行けるようにはできないか。
- ・町民レガッタの開催時期を再考できないか。熱中症も心配だし、盆踊りの時期と重なる。



等々

議長より、出していただいたご意見をぜひ議会に反映させたいとすると同時に、駐在員会議でもこれらの事項を話し合ってもらいたいとして会を閉じました。

総務経済委員会 県外研修

平成27年7月28日、29日委員7名は京都府長岡京市、三重県いなべ市で視察研修を行いました。

京都府長岡京市役所

男女共同参画について研修しました。計画期間は東郷町の10年と異なり、5年と短く事業の推進のため課題改善のPDCAサイクルが適宜行われ、成果も大きいと伺いました。

基本目標は①男女平等・男女共同参画の意識づくりから7項目が掲げられ、その中の3番目の政策・方針決定過程への女性の参画拡大を詳しく伺いました。

活動指標の一つとして、審議会などへの女性委員の参画比率が、29%から43.1%に、また女性管理職も21.1%から31.7%へと格差是正が推進され、着実な成果を認識しました。成果の秘訣を伺つと政策監のチェックが厳しく、女性登用が低い目標値の計画は採用しな

いという徹底ぶりを伺いました。



三重県いなべ市

藤原地区活性化計画について研修しました。

農と福祉の連携及び地域の活性化事業に取り組み、障がい者が従来の措置から自立への道を開く努力に感心しました。今後は辺地債を活用して背後地用として学ぶ場の提供とした教育の充実、高齢にな

つても地域で生きていくことができるような福祉の充実や健康づくりをテーマに、老若男女が意見を出し合い、地域の方向性について議論を行つていきたいと述べられています。

次にいなべ市農業公園を訪れました。公園は地域の高齢者の皆さんが木を伐り、草を刈り、土や石を運び、みんなで知恵と力を出し合い、ゆつくり手作りで育てられた素晴らしい公園でした。

東郷町で農業公園が新しい土地利用構想として生まれることを期待して研修を終えました。

(総務経済委員長 箕浦克巳)



議会運営委員会 県外研修

さる10月6日(火)、7日(水)の両日で、岐阜県高山市および長野県松本市を訪れ、政策立案・提言などについて研修を行いました。

・高山市議会

委員会の任期を2年にし、【政策課題の設定】↓課題について行政と議論↓先進地視察↓事業の評価結果と予算決算の審査結果の点検↓市民意見交換会↓議員全員による政策討論会(合意形成)↓政策提言】というサイクルで政策を形成。

・松本市議会

高山市と同じく委員会が中心となり、6月に研究テーマを決め、先進地の視察や行政との意見交換などを経て、全員参加

での「議会政策検討会」にて議論検討、最終的には全会一致で議会運営委員会を経由し本会議にかける、というサイクルで政策を検討。

両市ともに、「議論を尽くす」「全会一致が基本」という理念が共通しており、議会が機関として政策を示すために必要不可欠なことであることを感じました。

(議会運営委員長 水川 淳)



文教民生委員会 県内研修

7月3日(金)丹羽郡大口町及び扶桑町で視察研修を行いました。県内の町は14自治体。

両町は名古屋市北部に位置し人口も微増しており本町と同じく子育て支援に取り組まれている同規模の自治体であります。

大口町

・すくすくサポート事業

「仕事と育児の両立のために」を目標に「子育てのお手伝いをしたい」「子育ての手助けをしてほしい」と思っている方が全員登録し、お互いの助け合いながら、仕事と育児を両立できる環境づくりを支援する制度。

本町のファミサポ事業と同じ仕組みであるが、大口町は本町の1/10以下の利用である。

本町の子育て家族は近隣に両親が少なく、ママ友も少ない傾向にあり、今後のファミサポの更なる利用推進や課題の解消のヒントとなった。

・ドアノックング事業

生後5〜6か月の乳児と1歳児の幼児がいる家庭を対象に家庭訪問をする制度。

民生児童委員には負担が係るが、親元から離れて生活する若夫婦には心強い相談相手となり、半年に1度お話を聞くことで地域デビューもでき、大変素晴らしい制度。



扶桑町

・学校給食における食物アレルギー対応について

平成23年8月町立学校給食調理場が完成し、小・中学校3,006人分を37名で運営。アレルギーの子どもに「除去食」「代替食」を考え、「代替食」の場合は、献立作成から始まって、栄養教諭と調理師、更に調理師同士の綿密な打ち合わせ、調理過程での一般食との混合を避ける工夫等々、実施にあたってのシステム作りが行われている。

本町の場合、職員5名、5,700人分であり課題も多い。自園、自校やセンター方式、職員配置、コスト面などの研究が必要である。

子育て世代を呼び込み自治体を発展させる施策を研修出ました。

(文教民生委員長 加藤宏明)



民生児童委員協議会役員との意見交換会を開催

9月15日(火)、文教民生委員会は、民生児童委員役員との意見交換会を行いました。

委員さんの活動は、幼児を抱えたお母さんの相談や高齢者の一人暮らしの相談など、多岐に渡っていました。自宅電話や携帯電話番号を相談者に知らせて、困ったことや相談ごとがあれば「いつでも電話して下さい」と声がけをするなどの委員も多く、胸が熱くなりました。

常日頃の話し相手から万一の災害時の支援まで、地域を支えていただく重要な活動ですが、個人情報や守秘義務など難しい面もあります。民生児童委員に頼ることなく、できるだけ隣近所、向こう三軒両隣の精神で

地域住民に声掛けをして「おせっかい」して行くことも大切と感じました。

民生児童委員役員から本町に対する深い愛情を感じ、行政と町民が協働し「住んでよかったといえるまち」の実現に向かっている現実を強く感じました。

(文教民生委員長 加藤宏明)



一般質問、その後どうなった？

町西部地域への交番設置

平成17年第1回定例会の一般質問で町の西部地域への交番誘致が取り上げられてから、民間交番の設置という提案が平成18年第1回定例会、平成22年第2回定例会などの一般質問で繰り返されてきました。現在、担当部署が検討中です。（写真は日進駅高架下にある日進市役所が運営する民間交番「ひまわりⅡ」）



議会へのご意見をお待ちしています。

●議会日より誌面へのご意見・感想など議会事務局までお寄せください。

連絡先

〒470-0198
愛知県愛知郡東郷町大字春木字羽根穴1番地
TEL.0561-38-3111 FAX.0561-38-3118
Eメール tgo-gikai@town.aichi-togo.lg.jp

役場4階の議会事務局内の
メーリングボックスもご利用ください。
(詳細は、議会事務局にお問い合わせ
ください)



町議会一般質問・委員会の録画映像をインターネット配信中



閲覧場所

東郷町議会ホームページ

東郷町議会

検索

どんな事が決まったの？

気軽に参加ください。



議会報告会・意見交換会 開催のお知らせ

とき 11月14日(土)
午後7時～午後8時30分

ところ 町民会館2階
大会議室

お気軽にご参加ください。

平成27年第4回東郷町議会定例会の日程

11月30日(月)	本会議(議案上程)
12月7日(月)	本会議(一般質問)
8日(火)	本会議(一般質問)
9日(水)	本会議
10日(木)	(一般質問・議案質疑)
10日(木)	本会議予備日
14日(月)	総務経済委員会
15日(火)	文教民生委員会
16日(水)	委員会予備日
22日(火)	本会議(最終日)

●本会議は10時開始、各委員会は9時開始です。ただし委員会は傍聴席の都合で途中入室できません。傍聴にお越しください。
●第4回定例会で審査する請願・陳情の提出期限は11月16日(月)午後3時です。ただし緊急を要すると議会運営委員会が判断したものは、この限りではありません。

広報広聴委員会

委員長
副委員長

星野靖江
いしゆみ
國府田とみ
西尾隆男
若松孝行
井俣孝治
近藤鑛志
原武志